

第2回未来塾 研修会 報告書

日 時：令和2年9月13日（日）9：30～12：00

会 場：zoom上

テ ー マ：「zoomを活用し、研修講師を体験する」

参 加 者：5名

報 告 者：中村幸一郎（公益事業部 スクールソーシャルワーク委員会/委員長）

報告作成日：令和2年9月13日

（本文）

今回はzoomを活用し、研修講師を体験するというテーマでした。研修参加者の方には事前に動画を視聴していただき、「学校・教育委員会等向け 虐待対応手引き」を共通資料として用い、各自でパワーポイント資料を作成していただきました。

当日は各自でプレゼンテーションを行っていただき、参加者それぞれから良い部分と建設的な批判についての意見を伝え、振り返りを行っていきました。少人数での開催であったため、参加された方も「普段より緊張感なく行うことができた」「講師の依頼は突然来るが、事前に経験する機会が持てて良かった」等の感想がありました。

また今回はアクティブ・ブック・ダイアログの手法を用いて、共通の資料を分担してまとめ、発表・共有したことで、「学校・教育委員会等向け虐待対応手引き」自体の内容も深く理解できたとのことでした。参加された皆さん、お疲れ様でした。

The screenshot shows a Zoom meeting interface. The main slide is white with black text. The title is '第2回 未来塾' (2nd Future Academy). Below it is the subtitle '~学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き~' (Handbook for Abuse Response for Schools and Education Committees) and the page number 'P 13 - 26'. At the bottom of the slide, it says 'SSW委員会 藤田和博' (SSW Committee, Kazuhiro Fujita). On the right side of the screen, there are five small video thumbnails of participants. From top to bottom, they are: Fuji Ayumi, 幸一郎 中村 (Kouichiro Nakamura), 藤田和博 (Kazuhiro Fujita), みるく (Miruku), and 森永 真里子 (Mori nohiko). At the bottom of the thumbnails, the name '中村幸一郎' (Kouichiro Nakamura) is displayed.